

令和4年度

北しりべし廃棄物処理広域連合
一般会計歳入歳出決算審査意見書

北しりべし廃棄物処理広域連合
監 査 委 員

目 次

第1 審 査 の 概 要	1
1 審 査 の 種 類	1
2 審 査 の 対 象	1
3 審 査 の 着 眼 点	1
4 審 査 の 実 施 内 容	1
第2 審 査 の 結 果	1
第3 決 算 の 概 要	1
1 決 算 収 支	2
2 歳 入	3
3 歳 出	4
4 財 源 内 訳	5
5 性 質 別 経 費	5
6 債 務 負 担 行 為	5
第4 資 金 収 支 の 状 況	6
第5 財 産 の 状 況	6
第6 ご み 処 理 の 状 況	7
第7 意 見	7

【注】

- 文中及び表中の金額又は数値は、表示単位未満の金額又は数値を四捨五入しています。
そのため、合計と内訳の計が一致しない場合があります。
また、「収入率」及び「執行率」が99.95%以上100%未満の場合は「99.9%」と、「収入率」が100%超100.05%未満の場合は「100.1%」とそれぞれ表示しています。
- 文中及び表中の符号等の用法は、次のとおりです。
「 - 」・・・該当する数値がない又は増減がないもの
「0」、「0.0」・・・該当する数値はあるが表示単位未満のもの
「 △ 」・・・減少
「ポイント」・・・百分率（%）で表された二つ以上の数値の差
「皆 増」・・・前年度に該当する数値がなく、比率を算出できないもの
「皆 減」・・・本年度に該当する数値がなく、比率を算出できないもの

令和４年度 北しりべし廃棄物処理広域連合 一般会計歳入歳出決算審査意見書

令和４年度北しりべし廃棄物処理広域連合一般会計歳入歳出に係る決算審査の実施結果について、以下のとおり意見を付します。

なお、審査の実施に当たっては、北しりべし廃棄物処理広域連合監査基準（令和２年北しりべし廃棄物処理広域連合監査委員告示第２号）に準拠しました。

第１ 審査の概要

１ 審査の種類 決算審査

２ 審査の対象 令和４年度 北しりべし廃棄物処理広域連合一般会計歳入歳出決算

３ 審査の着眼点

広域連合長から提出された一般会計歳入歳出決算書その他の書類について、関係法令に従い適正に処理されているか、また、各計数が正確であるかを着眼点としました。

４ 審査の実施内容

（１）審査に付された書類（地方自治法第２９２条において準用する同法第２３３条第２項に基づくもの）

- ① 令和４年度 一般会計歳入歳出決算書
- ② 令和４年度 一般会計歳入歳出決算事項別明細書
- ③ 令和４年度 実質収支に関する調書
- ④ 令和４年度 財産に関する調書

（２）審査の方法

前記書類の検証を行いました。また、例月出納検査における支出調書類の検査の結果を参考としたほか、必要に応じ関係部署に説明を求め審査を実施しました。

（３）審査の期間 令和５年６月２６日 ～ 令和５年８月１日

第２ 審査の結果

審査に付された一般会計歳入歳出決算書その他の書類は、関係法令の定めるところに従って作成され、各計数は関係帳簿、証書類と符合し、正確であると認められました。

第３ 決算の概要

決算の概要は、次のとおりです。

1 決算収支

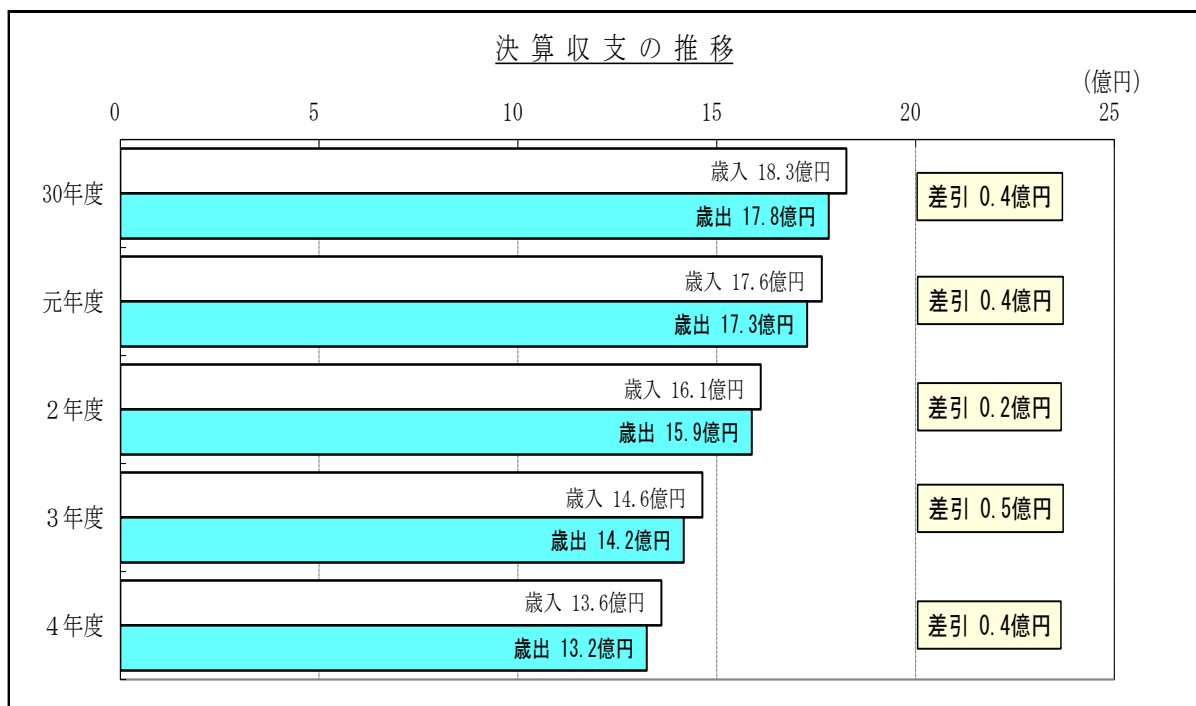
決算収支の状況は、次のとおりです。

区 分	本 年 度	前 年 度	比 較 増 減	
			金 額	比 率
	円	円	円	%
歳 入 決 算 額 (A)	1,360,853,181	1,463,765,379	△102,912,198	△7.0
歳 出 決 算 額 (B)	1,324,078,912	1,417,180,298	△93,101,386	△6.6
歳 入 歳 出 差 引 額 (C=A-B) (形式収支)	36,774,269	46,585,081	△9,810,812	△21.1
翌年度へ繰り越すべき財源 (D)	-	-	-	-
実 質 収 支 (E=C-D)	36,774,269	46,585,081	△9,810,812	△21.1
前 年 度 実 質 収 支 (F)	46,585,081	22,642,039	23,943,042	105.7
単 年 度 収 支 (E-F)	△9,810,812	23,943,042	△33,753,854	△141.0

本年度は歳入 1,360,853 千円に対し、歳出は 1,324,079 千円となり、差引き（形式収支）36,774 千円の剰余金を生じ決算を了しました。また、実質収支は翌年度へ繰り越すべき財源がなかったことから形式収支と同額となり、前年度実質収支を差し引いた単年度収支は、9,811 千円の赤字となりました。

歳入歳出差引額を前年度と比較すると、歳入の減少額102,912千円が歳出の減少額93,101千円を上回ったことから、9,811千円（21.1%）減少しました。

決算収支の推移は、次のとおりです。



決算収支の推移を見ると、歳入額及び歳出額は、いずれも減少傾向にあります。

2 歳 入

歳入決算額は、次のとおりです。

款	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	対予算 収入率	対調定 収入率	対前年度収入済額増減	
						金 額	比 率
	円	円	円	%	%	円	%
分 担 金 及 び 負 担 金	1,090,530,000	1,090,530,000	1,090,530,000	100.0	100.0	△141,620,000	△11.5
国 庫 支 出 金	2,656,000	2,522,000	2,522,000	95.0	100.0	2,522,000	皆増
使 用 料 及 び 手 数 料	131,352,000	135,941,171	135,941,171	103.5	100.0	2,115,516	1.6
繰 越 金	46,586,000	46,585,081	46,585,081	99.9	100.0	23,943,042	105.7
諸 収 入	65,031,000	85,274,929	85,274,929	131.1	100.0	10,127,244	13.5
計	1,336,155,000	1,360,853,181	1,360,853,181	101.8	100.0	△102,912,198	△7.0

収入済額を予算現額と比較すると、収入率は101.8%となりました。また、収入済額を前年度と比較すると102,912千円（7.0%）減少しました。

分担金及び負担金は、関係市町村からの負担金で、収入済額を前年度と比較すると141,620千円（11.5%）減少しました。これは主に、公債費の負担分が減少したためです。

なお、市町村別負担金の推移は、次のとおりです。

区 分	4 年度	3 年度	比 較 増 減		2 年度	元年度	30年度
			金 額	比 率			
	千円	千円	千円	%	千円	千円	千円
小 樽 市	949,933	1,069,060	△119,127	△11.1	1,171,274	1,291,959	1,312,477
積 丹 町	10,489	12,974	△2,485	△19.2	14,626	15,938	15,634
古 平 町	15,159	18,764	△3,605	△19.2	20,555	22,965	22,780
仁 木 町	14,021	15,034	△1,013	△6.7	14,856	15,475	15,433
余 市 町	96,155	110,385	△14,230	△12.9	117,502	128,498	129,183
赤 井 川 村	4,773	5,933	△1,160	△19.6	6,942	7,595	7,459
計	1,090,530	1,232,150	△141,620	△11.5	1,345,755	1,482,430	1,502,966

国庫支出金は、循環型社会形成推進交付金で、前年度と比較すると2,522千円皆増しました。

使用料及び手数料の内訳は、次のとおりです。

目 ・ 節	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	対予算 収入率	対調定 収入率	対前年度収入済額増減	
						金 額	比 率
	円	円	円	%	%	円	%
衛 生 使 用 料	90,000	72,000	72,000	80.0	100.0	△18,000	△20.0
ごみ処理施設使用料	90,000	72,000	72,000	80.0	100.0	△18,000	△20.0
衛 生 手 数 料	131,262,000	135,869,171	135,869,171	103.5	100.0	2,133,516	1.6
ごみ焼却処理手数料	120,700,000	124,233,955	124,233,955	102.9	100.0	2,535,380	2.1
粗大ごみ処理手数料	10,560,000	11,611,216	11,611,216	110.0	100.0	△158,864	△1.3
搬入許可等手数料	2,000	24,000	24,000	1,200.0	100.0	△243,000	△91.0
計	131,352,000	135,941,171	135,941,171	103.5	100.0	2,115,516	1.6

繰越金は、前年度繰越金で、収入済額を前年度と比較すると23,943千円（105.7%）増加しました。

諸収入は、鉄くず等売払収入、余剰電力売払収入等で、前年度と比較すると10,127千円（13.5%）増加しました。これは主に、鉄くず等売払収入で4,866千円、余剰電力売払収入で5,249千円それぞれ増加したためです。

3 歳 出

歳出決算額は、次のとおりです。

款	予 算 現 額	支 出 済 額		不 用 額	対前年度支出済額増減	
		金 額	執行率		金 額	比 率
	円	円	%	円	円	%
議 会 費	589,000	266,465	45.2	322,535	2,930	1.1
総 務 費	100,343,000	98,017,013	97.7	2,325,987	14,741,157	17.7
衛 生 費	1,234,223,000	1,225,795,434	99.3	8,427,566	92,010,593	8.1
予 備 費	1,000,000	-	-	1,000,000	-	-
公 債 費	-	-	-	-	△199,856,066	皆減
計	1,336,155,000	1,324,078,912	99.1	12,076,088	△93,101,386	△6.6

支出済額を予算現額と比較すると12,076千円の不用額を生じました。また、支出済額を前年度と比較すると93,101千円（6.6%）減少しました。

議会費は、議員報酬、会議録作成委託料等で、予算現額に対し45.2%の執行率となり、不用額は323千円となりました。また、支出済額を前年度と比較すると3千円（1.1%）増加しました。

総務費の項別決算の状況は、次のとおりです。

項	予 算 現 額	支 出 済 額		不 用 額	対前年度支出済額増減	
		金 額	執行率		金 額	比 率
	円	円	%	円	円	%
総 務 管 理 費	100,008,000	97,742,853	97.7	2,265,147	14,736,357	17.8
選 挙 費	111,000	101,900	91.8	9,100	7,620	8.1
監 査 委 員 費	224,000	172,260	76.9	51,740	△2,820	△1.6
計	100,343,000	98,017,013	97.7	2,325,987	14,741,157	17.7

総務費は、予算現額に対し97.7%の執行率となり、不用額は2,326千円となりました。

支出済額を前年度と比較すると14,741千円（17.7%）増加しました。これは主に、総務管理費の負担金、補助及び交付金で9,408千円減少しましたが、積立金で23,943千円増加したためです。

衛生費（施設管理運営費）の目別決算の状況は、次のとおりです。

目	予 算 現 額	支 出 済 額		不 用 額	対前年度支出済額増減	
		金 額	執行率		金 額	比 率
	円	円	%	円	円	%
ごみ焼却施設管理運営費	791,457,000	787,027,400	99.4	4,429,600	86,584,719	12.4
リサイクルプラザ管理運営費	414,340,000	411,078,700	99.2	3,261,300	5,415,895	1.3
北後志リサイクルセンター 管 理 運 営 費	28,426,000	27,689,334	97.4	736,666	9,979	0.0
計	1,234,223,000	1,225,795,434	99.3	8,427,566	92,010,593	8.1

衛生費は、予算現額に対し99.3%の執行率となり、不用額は8,428千円となりました。

支出済額を前年度と比較すると92,011千円（8.1%）増加しました。これは主に、ごみ焼却施設管理運営費の委託料で88,077千円、リサイクルプラザ管理運営費の委託料で7,576千円それぞれ増加したためです。

公債費は前年度と比較すると、199,856千円皆減しました。これは、平成16年度から平成18年度まで実施したごみ焼却施設等整備のために借り入れた地方債の償還が、令和3年度をもって終了したためです。

4 財 源 内 訳

科目別の財源内訳は、次のとおりです。

科 目	歳出決算額	充 当 財 源					
		特 定 財 源				一 般 財 源	
		国庫支出金	使用料及び 手 数 料	諸 収 入	計	金 額	歳 出 決 算 額 に対する割合
議 会 費	円 266,465	円 -	円 -	円 -	円 -	円 266,465	% 100.0
総 務 費	98,017,013	-	-	5,717	5,717	98,011,296	99.9
衛 生 費	1,225,795,434	2,522,000	135,941,171	85,259,201	223,722,372	1,002,073,062	81.7
ごみ焼却施設管理運営費	787,027,400	2,522,000	124,279,955	61,559,527	188,361,482	598,665,918	76.1
リサイクルプラザ管理運営費	411,078,700	-	11,661,216	14,935,225	26,596,441	384,482,259	93.5
北後志リサイクルセンター管理運営費	27,689,334	-	-	8,764,449	8,764,449	18,924,885	68.3
計	1,324,078,912	2,522,000	135,941,171	85,264,918	223,728,089	1,100,350,823	83.1
前 年 度 計	1,417,180,298	-	133,825,655	75,147,675	208,973,330	1,208,206,968	85.3
比 較	金 額	△93,101,386	2,522,000	2,115,516	10,117,243	14,754,759	ポイント △2.2
増 減	比 率 (%)	△6.6	皆増	1.6	13.5	7.1	△8.9

科目別の財源内訳を前年度と比較すると、特定財源で14,755千円（7.1%）増加し、一般財源で107,856千円（8.9%）減少しました。

なお、本年度の歳出決算額に対する一般財源の割合は83.1%で、前年度と比較すると2.2ポイント低下しました。

5 性質別経費

性質別経費の推移は、次のとおりです。

区 分	4 年度	3 年度	比 較 増 減		2 年度	元年度	30年度
			金 額	比 率			
人 件 費	千円 105,666	千円 100,921	千円 4,745	% 4.7	千円 100,817	千円 99,700	千円 98,204
物 件 費	1,168,332	1,080,490	87,842	8.1	1,052,230	1,093,376	1,127,756
維持補修費	-	349	△349	皆減	-	-	453
扶 助 費	600	710	△110	△15.5	740	820	720
補助費等	2,896	12,213	△9,317	△76.3	12,288	12,170	11,901
公 債 費	-	199,856	△199,856	皆減	385,082	477,290	477,290
積 立 金	46,585	22,642	23,943	105.7	36,680	44,027	65,578
計	1,324,079	1,417,180	△93,101	△6.6	1,587,837	1,727,383	1,781,902

6 債務負担行為

債務負担行為の状況は、次のとおりです。

事 項	限 度 額	前年度までの支出額		本 年 度 本 支 出 額	翌 年 度 以 降 の 支 出 予 定 額	
		期 間	金 額		期 間	金 額
第 2 期 施 設 運 営 ・ 維持管理業務委託料	千円 15,620,000		千円 -	千円 1,117,908	令和5年度 ～ 令和18年度	千円 14,476,792

本年度末における翌年度以降の支出予定額は14,476,792千円となっています。

第4 資金収支の状況

月別の資金収支の状況は、次のとおりです。

区 分		収 入		支 出		残 高	
		収 入 額	(運用額・ 一時借入金)	支 出 額	(運用等償還額)	月末収支残高	(運用等の残額)
		円	円	円	円	円	円
4 年	4 月	30,284,061	(-)	8,527,981	(-)	21,756,080	(-)
	5 月	109,800,661	(-)	102,864,655	(-)	28,692,086	(-)
	6 月	176,207,842	(-)	117,090,752	(-)	87,809,176	(-)
	7 月	115,106,842	(-)	104,970,416	(-)	97,945,602	(-)
	8 月	112,518,006	(-)	105,634,763	(-)	104,828,845	(-)
	9 月	113,860,682	(-)	102,887,452	(-)	115,802,075	(-)
	10 月	115,604,952	(-)	100,044,305	(-)	131,362,722	(-)
	11 月	105,178,963	(-)	103,418,452	(-)	133,123,233	(-)
	12 月	118,544,365	(-)	163,845,273	(-)	87,822,325	(-)
5 年	1 月	120,975,828	(-)	103,762,181	(-)	105,035,972	(-)
	2 月	110,248,412	(-)	104,055,458	(-)	111,228,926	(-)
	3 月	114,236,958	(-)	110,014,206	(-)	115,451,678	(-)
出納 整理 期間	4 月	17,422,107	(-)	96,849,919	(-)	36,023,866	(-)
	5 月	863,502	(-)	113,099	(-)	36,774,269	(-)

(注) 括弧書きの数値は収入額、支出額、月末収支残高それぞれの内数です。

収入額の主なものは市町村負担金で、協定に基づき毎月納入されています。

また、支出額を月別で見ると、12月は運営資金基金への積立のため支出額が大きくなっています。

なお、一時借入金は、予算で定めた最高額100,000千円に対し、借入れはありませんでした。

第5 財産の状況

財産の状況は、次のとおりです。

区 分		前年度末現在高	決算年度中増減高	決算年度末現在高	評価価格又は取得価格
公 有 財 産	土 地	㎡ 52,826.00	㎡ -	㎡ 52,826.00	千円 101,962
	ごみ処理施設敷地	52,826.00	-	52,826.00	101,962
	建 物	27,806.79	-	27,806.79	7,072,353
	北しりべし広域クリーンセンター	27,140.14	-	27,140.14	6,928,478
	搬入用計量棟	182.87	-	182.87	67,241
	搬出用計量棟	77.90	-	77.90	30,767
	スラグストックヤード棟	123.12	-	123.12	31,428
	北後志リサイクルセンター	198.92	-	198.92	14,439
	北後志リサイクルセンターびん等保管棟	83.84	-	83.84	
	基 金	円	円	円	
	運営資金基金	406,703,493	46,585,081	453,288,574	

本年度は、公有財産（土地及び建物）の増減はありませんでしたが、基金（運営資金基金）は46,585千円増加しました。

第6 ごみ処理の状況

北しりべし広域クリーンセンター（ごみ焼却施設・リサイクルプラザ）及び北後志リサイクルセンターのごみ処理状況の推移は、次のとおりです。

名 称		種 類		4 年度	3 年度	比較増減		2 年度	元年度	30年度
北 ク リ ー ン セ ン タ ー	ごみ焼却施設	可燃ごみ	搬 入 量	35,451.27	35,609.57	△158.30	△0.4	35,900.69	37,973.99	38,482.58
		リサイクルプラザ	不燃ごみ	搬 入 量	4,847.63	4,920.15	△72.52	△1.5	4,875.96	4,876.17
	粗大ごみ		資源化量	275.59	295.87	△20.28	△6.9	312.73	307.14	323.14
	資 源 物		搬 入 量	3,173.15	3,259.35	△86.20	△2.6	3,321.15	3,325.66	3,318.94
			資源化量	2,843.94	2,897.31	△53.37	△1.8	2,905.43	2,830.03	2,877.15
	北後志リサイクルセンター		資 源 物	搬 入 量	996.81	1,028.82	△32.01	△3.1	1,039.54	1,102.25
資源化量				980.89	1,006.11	△25.22	△2.5	1,012.90	1,084.93	1,128.59

市町村別のごみ搬入量は、次のとおりです。

名 称			小 樽 市	積 丹 町	古 平 町	仁 木 町	余 市 町	赤井川村	計
北 し り べ し 広 域 セ ン タ ー	ごみ焼却施設	本 年 度(トン)	29,715.90	385.95	617.37	554.34	4,021.41	156.30	35,451.27
		前 年 度(トン)	29,847.66	392.53	619.62	569.73	4,013.97	166.06	35,609.57
		比較増減(%)	△0.44	△1.68	△0.36	△2.70	0.19	△5.88	△0.44
	リサイクルプラザ	本 年 度(トン)	7,932.41	6.45	8.79	11.56	57.21	4.36	8,020.78
		前 年 度(トン)	8,085.26	6.90	9.44	12.33	60.71	4.86	8,179.50
		比較増減(%)	△1.89	△6.52	△6.89	△6.24	△5.77	△10.29	△1.94
北後志リサイクルセンター		本 年 度(トン)		68.72	83.38	85.45	722.25	37.01	996.81
		前 年 度(トン)		73.58	86.27	87.49	743.18	38.30	1,028.82
		比較増減(%)		△6.60	△3.36	△2.33	△2.82	△3.37	△3.11
計		本 年 度(トン)	37,648.31	461.12	709.54	651.35	4,800.87	197.67	44,468.86
		前 年 度(トン)	37,932.92	473.01	715.33	669.55	4,817.86	209.22	44,817.89
		比較増減(%)	△0.75	△2.51	△0.81	△2.72	△0.35	△5.52	△0.78

第7 意見

決算の概要は前述のとおりですが、区域内人口の減少等の影響により、全体的にごみの搬入量が減少傾向にある中、事業系一般廃棄物の搬入量については前年度に引き続き増加しました。結果として、本年度の決算においては、特定財源のうち、ごみ焼却処理手数料などの手数料や余剰電力売却収入などの諸収入については予算額との比較で増加し、特定財源の合計では前年度との比較においても増加しました。

事業系一般廃棄物の搬入量は2年連続で増加したものの、未だコロナ禍前の水準までは回復しておらず、今後も処理手数料などの財源確保は難しくなるものと思料いたしますので、各施設の管理運営に当たっては、引き続き関係市町村と連携を図りながら、令和元年度に策定した「ごみ焼却施設並びにリサイクルプラザの長寿命化総合計画」に基づき、施設の基幹的設備や機器更新等の整備などを着実に実施されるとともに、効率的な財政運営に努められ、北後志地域における一般廃棄物の適正かつ安全な処理を維持されますことを期待いたします。